

## 阿倍野区「阿倍野区作業所連絡会」の概要

設立年月日	平成11年 4月 1日
設立目的	区内各地域の障害者の作業所などが、情報交換や交流を図り、地域へ広がった活動を行うため
所在地	阿倍野区天王寺町北2丁目31番9号 阿倍野ひまわり作業所
代表者	佐藤 禎真
会員数	阿倍野区内10施設
役員構成	会長（事務局長兼務）佐藤 禎真 阿倍野ひまわり作業所 会計 大島 伸一 あべの作業所 会計監査 溝辺 美重 ワークスペース街
活動テーマ	阿倍野区内の各地域で活動を行っている障害者の作業所などが、情報交換や交流を図り、相互に協力してより地域へ広がった活動を行う。
活動内容	<p>障害の種別を問わず、阿倍野区内10箇所の施設が集まり、毎月1回定例会を開き情報交換や各種参加行事の打合せなどを行っている。</p> <p>また、施設に通う人達が地域ボランティアの協力により、歌と楽器の練習や、ダンスの練習を定期的に行っている。練習の成果を発表し、地域で暮らしている障害者のことや、作業所の活動を多くの区民に知ってもらい、地域の方や協力していただいている方々にも一緒に楽しむ時間を持つことを目的として毎年年末に「クリスマスコンサート」を開催している。</p> <p>今年度作業所連絡会を主催している阿倍野ひまわり作業所が、阿倍野区のマスコットキャラクター「あべのん」のクッキーを製作し、10月に彦根市で開催されたゆるキャラまつりで販売し好評を博したほか、今後も区内での各イベントでもクッキーを販売しており、今後は他の作業所についても阿倍野区のご当地キャラ「あべのん」を使った商品の展開を検討中で地域に根ざした活動を展開している。</p>